

土砂災害警戒区域・AR表示機能



イラストはイメージです



あぶないところが「イエロー」と「レッド」で表示されて、わかりやすくみえるでござる



鳥取県では、AR※技術により、スマホのカメラを通して土砂災害(特別)警戒区域を閲覧できる機能を追加しました。土砂災害リスクをスマホのカメラを通して可視化し、周囲の危険性をその場で手軽に確認できます。

※実際にカメラに映る映像とデジタル情報を組み合わせて、現実の世界に仮想空間を作り出す技術

土砂災害(特別)警戒区域とは

「土砂災害警戒区域(イエロー区域)」

がけ崩れや土石流などの土砂災害が起こった場合には、みなさんの大事な命や身体に危害のある恐れがある場所です。

「土砂災害特別警戒区域(レッド区域)」

イエロー区域のうち、土砂災害が起こった場合には、建物などが壊れ、みなさんの大事な命や身体にとって重大な危害のある恐れがある場所です。

イエロー区域・レッド区域ではない場所でも、土砂災害は発生することがあります！自分が生活している場所のどこが危ないのか、実際に目で見て確認しておきましょう。



鳥取県



AR機能を使うには…

鳥取県土砂災害警戒情報システムから

QRコードから

- ①スマホかタブレットから起動します
(位置情報はON)
- ②カメラへのアクセスは「許可」をクリックします。



AR機能の操作方法



高さ・向きを調整する場合はクリック



拡大・縮小が可能な位置図を表示

土砂災害警戒区域・特別警戒区域内の場合は上部に表示

端末が向いている方位を表示

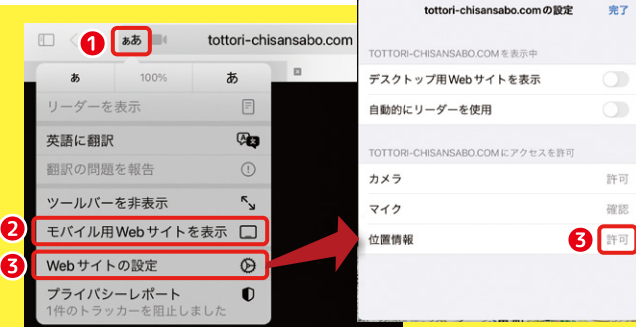
「ラベル表示」をONにすると、AR画面上に区域情報を表示

「位置図表示」をONにすると、画面下に位置図、センサーの向きを示すアイコンを表示



iPadを利用する場合は以下の操作を実施してください

- ① URL左の「ああ」をタップし、
- ② 「モバイル用Webサイトを表示」をタップ、
- ③ Webサイトの設定で
- ④ 位置情報を「許可」に変更



システム利用にあたっての留意事項

- ① 現在地を中心として半径1km外の区域は正常に表示されません。
- ② AR機能における土砂災害警戒区域等の位置及び向きは、端末のGPS及びセンサーの精度に依存するため、正しく表示されないことがあります。
- ③ 建物内や磁場の強い場所ではセンサーが正しく動作しない場合があります。
- ④ 正しく表示されない場合は、以下の方法により調整してください。

- GPS再取得 GPSの電波の十分入る場所に移動し、GPS機能ボタンをクリック
- コンパス調整 端末本体を8の字を描くように回してセンサーを調整

